

学習テーマ

主な関連項目：普遍 - 、個別 -

我が町の取り組みから学ぶ 部落問題学習

< 中学校 >

目的 同和問題をはじめ社会の中にある様々な差別に気づき、主体的に行動しようとする。

< 気づく >

人権獲得の歴史から学ぶ

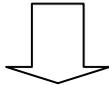
- ・「西光万吉の生きざまに学ぶ」
- ・「水平社宣言に学ぶ」
- ・「教科書無償化闘争に学ぶ」

厳しい差別を乗り越えてきた人々の足跡や努力から、人間としての生き方に共感する。
人を尊敬し協力し合いながら、差別をなくしていくことが、すべての人が幸せに生きる社会の実現につながることに気づく。

資料

- ・「3月3日の風」(VTR)
- ・水平社宣言
(原文・現代語訳)
- ・「人の世に熱と光を」
～水平社の湯仰者
清原隆宣～(VTR)
- ・教科書がほしい
(にんげん)

社会科の学習と
関連



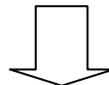
< 広げる深める >

市や町の取り組みから

- ・「まちからの発信」

差別をなくすための地域の実践、人権を大切にしまちづくりや市町村の取り組みから、それに携わる人々の願いを知り、生き方に共感する。

「水平社宣言」
の理念を实践
した地域の取
り組み
人権を大切に
した地域の取
り組み
市町村の取
り組み
など
手法「講話」
「ロールプレイ」
「討論会」

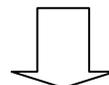


< 計画する >

「私たちからの発信」を計画しよう

自分たちの住む市(町)について、人権の視点で問題だと考える課題や調べたい内容について自分のテーマを明らかにする。
自分のテーマにかかわって、解決に向けて何が出来るかを考える。

ワークショップ
討論会
など



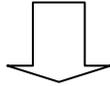
<実践する>

「私たちからの発信」を伝えよう

- ・学校の人々に伝えよう
- ・地域の人々に伝えよう

自分たちで気づいた課題や問題点を整理し、その解決に向けた提言をまとめ、行動にうつす。

フィールド
ワーク
聞き取り
ワークショップ
討論会
アピール
広報活動
など



<振り返る>

これまでの学習を振り返って

人と人とが豊かにつながり共に生きていく社会の実現に向けて、これまでの学びを振り返る。
差別と向き合う自分の姿を見つめ直し、差別に立ち向かおうとする。



【学習を進めるにあたって】

- ・地域総合センターや地域住民と内容や進め方について、十分な連携が必要である。
- ・校区内に地域総合センターを有しない学校においては、周辺地域の取り組みを活用することも可能である。
- ・同和問題解決のための各市町村の取り組みを教材として活用することも可能である。